

標題

「建造契約日」の定義に関する IACS Procedural Requirement PR29 の改正

ClassNK

テクニカル インフォメーション

No. TEC-0704

発行日 2007年7月26日

各位

1. 本テクニカルインフォメーションは、シリーズ船における「設計変更」を明確にするため建造契約日の定義に関するIACSのProcedural Requirement PR29の第4回改正(PR29/Rev.4)をIACSが採択したことをお知らせするものです(添付参照)。
2. この PR29/Rev.4 は、2007年6月21日に採択され、同日に施行されております。
3. 改正の背景及び内容
 - (1) 本改正前の PR29 においては、同一承認図面で建造された船をシリーズ船と見なしていることから、船級要件に係る設計変更がある場合には、当該船はシリーズ船とは見なされないことになっておりました。
 - (2) 即ち、シリーズ船において船級要件の対象となる艀装品又はシステムの追加及び変更が行われた場合、船体構造の変更はないものの承認図面は同一でなくなり、文章上は当該船舶をシリーズ船として見なすことは出来ませんでした。(この場合、建造契約日は、造船所と船主の間で設計変更の契約を結んだ日となります。)
 - (3) しかしながら、この設計変更のために建造契約が改められたとして、当該船に対しその時点で有効なすべての新規則の適合を要求することは不適切であると IACS は判断致しました。
 - (4) このため PR29 を改正し、シリーズ船において設計変更する場合、以下の場合であればオリジナルの建造契約日を変更しないこととしました。
 - 設計変更が船級要件に影響を及ぼさない、又は
 - 設計変更が船級規則の対象となる場合は、当該設計変更が契約された日(設計変更の契約が無い場合は、船級協会に承認用図面が提出された日)に有効な船級規則に適合している。

(次頁に続く)

NOTES:

- ClassNK テクニカル・インフォメーションは、あくまで最新情報の提供のみを目的として発行しています。
- ClassNK 及びその役員、職員、代理もしくは委託事業者のいずれも、掲載情報の正確性及びその情報の利用あるいは依存により発生する、いかなる損失及び費用についても責任は負いかねます。
- バックナンバーは ClassNK インターネット・ホームページ(URL: www.classnk.or.jp)においてご覧いただけます。

なお、本件に関してご不明な点は、以下の部署にお問い合わせください。

船体部 Tel.: 03-5226-2017 Fax: 03-5226-2019 E-mail: hld@classnk.or.jp	船体構造に関する個船ごとの適用について
機関部 Tel.: 03-5226-2022 Fax: 03-5226-2024 E-mail: mcd@classnk.or.jp	機関及び電気設備に関する個船ごとの適用について
材料艙装部 Tel.: 03-5226-2020 Fax: 03-5226-2057 E-mail: eqd@classnk.or.jp	艙装品に関する個船ごとの適用について
国際室 Tel.: 03-5226-2038 Fax: 03-5226-2039 E-mail: xad@classnk.or.jp	本テクニカルインフォメーション全般について

財団法人 日本海事協会 (ClassNK)

本部 管理センター 国際室

住所: 東京都千代田区紀尾井町 4-7 (郵便番号 102-8567)

Tel.: 03-5226-2038

Fax: 03-5226-2039

E-mail: xad@classnk.or.jp

添付:

1. Procedural Requirement No.29 (PR 29 rev.4) (原文)
2. Procedural Requirement No.29 (PR 29 rev.4) (仮訳)

No. 29 Definition of date of “contract for construction”

(May 2004)
(Rev.1 Aug 2004)
(Rev.2 Dec 2005)
(Rev.3 Jan 2007)
(Rev.4 June 2007)

Unless specified otherwise:

1. The date of “contract for construction” of a vessel is the date on which the contract to build the vessel is signed between the prospective owner and the shipbuilder. This date and the construction numbers (i.e. hull numbers) of all the vessels included in the contract are to be declared to the classification society by the party applying for the assignment of class to a newbuilding.
2. The date of “contract for construction” of a series of ~~sister~~ vessels, including specified optional vessels for which the option is ultimately exercised, is the date on which the contract to build the series is signed between the prospective owner and the shipbuilder.

For the purpose of this Procedural Requirement, vessels built under a single contract for construction are considered a “series of vessels” if they are built to the same approved plans for classification purposes. However, vessels within a series may have design alterations from the original design provided:

(1) such alterations do not affect matters related to classification, or

(2) If the alterations are subject to classification requirements, these alterations are to comply with the classification requirements in effect on the date on which the alterations are contracted between the prospective owner and the shipbuilder or, in the absence of the alteration contract, comply with the classification requirements in effect on the date on which the alterations are submitted to the Society for approval. a “series of sister vessels” is a series of vessels built to the same approved plans for classification purposes, under a single contract for construction.

The optional vessels will be considered part of the same series of ~~sister~~ vessels if the option is exercised not later than 1 year after the contract to build the series was signed.

Notes:

1. This Procedural Requirement applies to all IACS Members and Associates.
2. This Procedural Requirement is effective for ships “contracted for construction” on or after 1 January 2005.
3. ~~Sister vessels may have minor design alterations provided such alterations do not affect matters related to classification.~~
4. Revision 2 of this Procedural Requirement is effective for ships “contracted for construction” on or after 1 April 2006.
5. Revision 3 of this Procedural Requirement was approved on 5 January 2007 with immediate effect.
5. Revision 4 of this Procedural Requirement was adopted on 21 June 2007 with immediate effect.

No.29
(cont'd)

3. If a contract for construction is later amended to include additional vessels or additional options, the date of “contract for construction” for such vessels is the date on which the amendment to the contract, is signed between the prospective owner and the shipbuilder. The amendment to the contract is to be considered as a “new contract” to which 1 and 2 above apply.

4. If a contract for construction is amended to change the ship type, the date of “contract for construction” of this modified vessel, or vessels, is the date on which revised contract or new contract is signed between the Owner, or Owners, and the shipbuilder.

END

Procedural Requirements No.29 (仮訳)

「建造契約」日の定義

特に規定しない限り、

1. 船舶の「建造契約日」とは、予定所有者と造船所との間で建造契約のサインが交わされた日をいう。なお、この契約日及び契約を交わす全ての船舶の建造番号(船番等)は、新造船に対し船級登録を申し込む者によって、船級協会に申告されなければならない。
2. オプションの行使権が契約書に明示されている場合、オプション行使による同型シリーズ船の「建造契約日」は、予定所有者と造船所との間で建造契約のサインが交わされた日をいう。

本 Procedural Requirement の適用において、1つの契約書のもと建造される船舶が同じ承認図面によって建造される場合は、シリーズ船として見なされる。しかしながら、以下の場合においては、シリーズ船はオリジナルの設計から設計変更を行ってもよい。

- (1) このような変更が船級要件に影響を及ぼさない、又は
- (2) 設計変更が船級規則の対象となる場合は、当該変更が予定所有者と造船所との間で契約された日に有効な船級規則に適合している、又は設計変更の契約が無き場合は船級協会に承認のために図面が提出された日に有効な船級規則に適合している。同型シリーズ船とは、船級要件において、1つの契約書に記された同じ承認図面によって建造される船舶をいう。

オプションによる建造予定船は、同型シリーズ船の建造契約が結ばれてから1年以内にオプションが行使される場合、同型シリーズ船として扱われる。

3. 建造契約の後に追加の建造船又は追加のオプションを含める契約の変更がなされた場合、建造契約日は予定所有者と造船所との間で契約変更がなされた日をいう。この契約変更は前 1. 及び 2. に対して、「新しい契約」として扱われなければならない。
4. 船舶の種類の変更による建造契約の変更があった場合、改造された船舶の「建造契約日」は、予定所有者と造船所との間で契約変更又は新規契約のサインが交わされた日をいう。

備考:

1. 本 PR は、全ての IACS メンバー及び準メンバーに適用する。
2. 本 PR は、2005 年 1 月 1 日以降に建造契約が行われた船舶に適用する。
- ~~3.同型船は、船級要件を満足することを条件に、若干の設計変更を認められる。~~
- ~~4.3.~~ 本 PR の Rev.2 は、2006 年 4 月 1 日以降に建造契約が行われた船舶に適用される。
- ~~5.4.~~ 本 PR の Rev.3 は、2007 年 1 月 5 日に承認され、これは直ちに効力が生じる。
5. 本 PR の Rev.4 は、2007 年 6 月 21 日に承認され、これは直ちに効力が生じる。